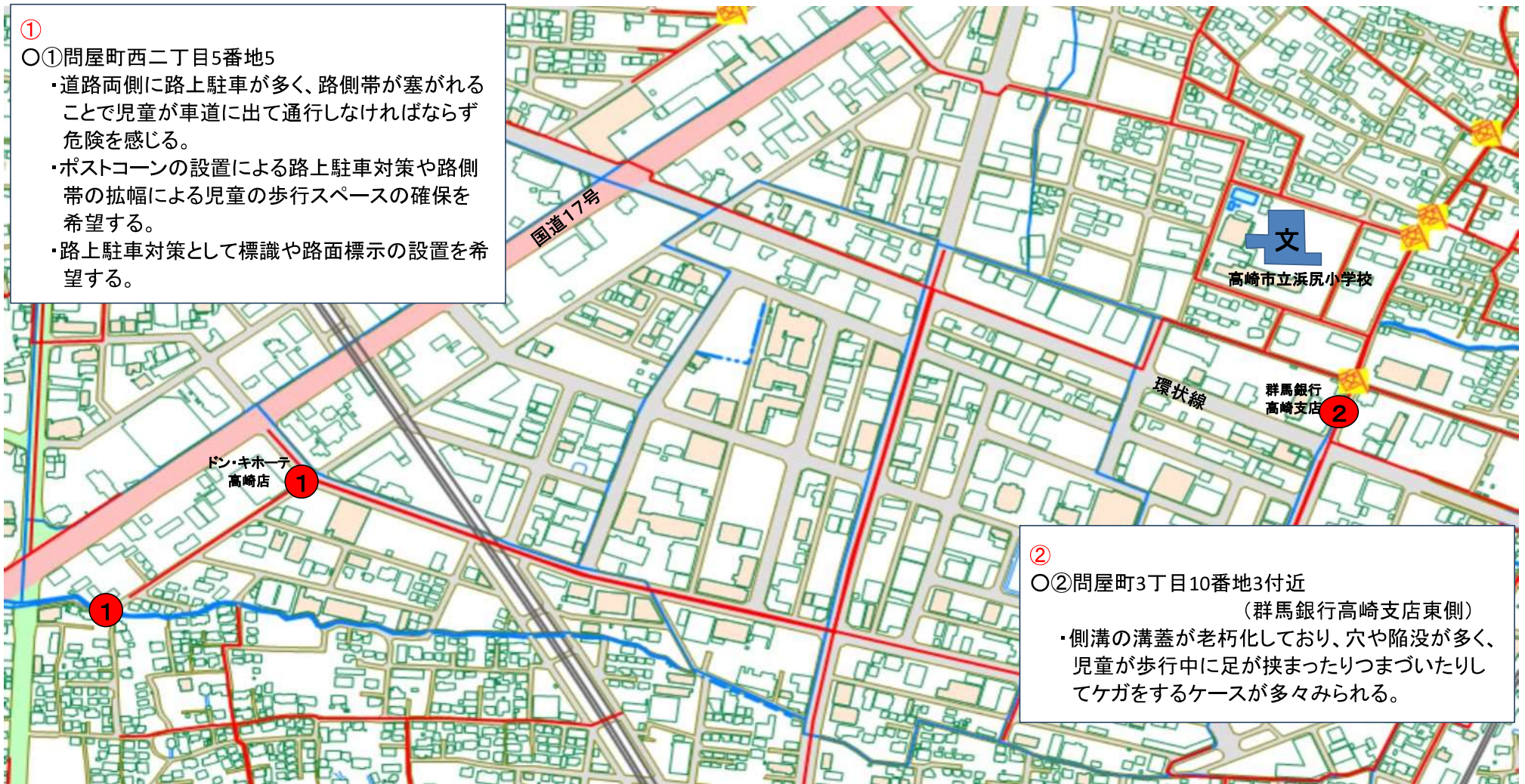


# 通学路危険箇所改善要望位置図 -浜尻小学校-



①  
 ○①問屋町西二丁目5番地5  
 ・道路両側に路上駐車が多く、路側帯が塞がれることで児童が車道に出て通行しなければならず危険を感じる。  
 ・ポストコーンの設置による路上駐車対策や路側帯の拡幅による児童の歩行スペースの確保を希望する。  
 ・路上駐車対策として標識や路面標示の設置を希望する。

②  
 ○②問屋町3丁目10番地3付近  
 (群馬銀行高崎支店東側)  
 ・側溝の溝蓋が老朽化しており、穴や陥没が多く、児童が歩行中に足が挟まったりつまづいたりしてケガをするケースが多々みられる。

- - - : 学校指定通学路
- : 改善要望位置
- : 学校区域線
- ← ○通学路の状況・危険の内容  
\* 対策内容

# 通学路危険箇所改善要望位置図 -東部小学校-



①  
○①貝沢町141番地1先  
・複雑な交差点で自動車が停止線を守らないことが多く、交通量も多いため危険な状況。

②  
○②貝沢町2076番地2先  
・路側帯が狭く、グリーンベルトはあるものの児童と自動車の接触の危険を感じる。  
・通学路である旨を示す看板の設置を希望する。

- - - : 学校指定通学路     
 ● : 改善要望位置     
  : 学校区域線     
 ← ○通学路の状況・危険の内容  
 \* 対策内容

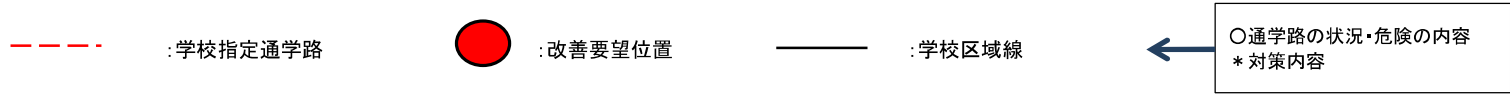
# 通学路危険箇所改善要望位置図 -城東小学校-

①  
 ○①江木町1326番地2先  
 ・通学時間帯は交通が多く、児童が安心して横断できず常に危険を感じながら横断しているため、横断歩道の設置を希望する。  
 ・校長先生が朝見守りを実施する場合がある。



- - - : 学校指定通学路     
 ● : 改善要望位置     
 ——— : 学校区域線     
 ← : 通学路の状況・危険の内容  
 \* 対策内容

# 通学路危険箇所改善要望位置図 -大類小学校-



# 通学路危険箇所改善要望位置図 -佐野小学校-



②  
○②上佐野町459番地～479番地先  
・道幅が狭く、外側線が消えかかっている箇所があり、特に登下校時はすれ違い時に車両と児童の接触の危険を感じる。

③  
○③下之城町696番地2先  
・直線道路で道幅が広く、スピードを出して走行する車両が多いため、横断歩道はあるが横断時には危険を感じている。  
・登校時は旗振り当番の方が見守っている。  
・反感応型信号機の設置もしくは学童注意等の看板設置を希望する。

①  
○①下佐野町550番地4先  
・登下校時は特に車両交通量が多く、横断歩道はあるが、児童のみで渡る場合等もあり、安心して横断できず、危険を感じている。

- - - : 学校指定通学路     
 ● : 改善要望位置     
  : 学校区域線     
 ← ○通学路の状況・危険の内容  
\* 対策内容

# 通学路危険箇所改善要望位置図 -東小学校-



①  
 ○①高砂町34番地先  
 ・登校時間帯には交通量が多く、変則的な五差路であり、運転者が歩行する児童に気づき辛い  
ため、危険である。  
 ・通行車両のスピードが出やすく危険を感じる。  
 ・登校時刻に合わせて交通誘導員2名、保護者1名による交通指導を行っている。  
 ・スクールゾーン等の路面標示を希望する。

②  
 ○②高砂町245-1番地先  
 ・登校時間帯には交通量が多く、ここから①の五差路までスピードを出す車両が多く、危険である。  
 ・スクールゾーン及び通学路の路面標示を希望する。

- : 学校指定通学路
- : 改善要望位置
- : 学校区域線
- ← ○通学路の状況・危険の内容  
\* 対策内容

# 通学路危険箇所改善要望位置図 -乗附小学校-

①、②  
 ○①乗附町1466番地付近、②乗附町1503番地付近  
 ・大平台団地より市街地へ向かう道であり、道幅が狭く下り坂のためスピードを出す車両が多い。  
 ・昨年度より集会等で全校生徒への注意喚起を実施している。  
 ・路面標示や標識による車両への減速、児童の飛び出しに関する注意喚起を希望する。



- - - : 学校指定通学路
- : 改善要望位置
- : 学校区域線
- ← : 通学路の状況・危険の内容  
\* 対策内容

# 通学路危険箇所改善要望位置図 -城山小学校-



①、②  
 ○①、②城山町20番地1付近  
 ・横断歩道と止まれの路面表示が薄くなっている。  
 ・教職員が横断歩道に立ち、安全対策を行っている。

- - - : 学校指定通学路     
 ● : 改善要望位置     
 ——— : 学校区域線     
 ← ○ : 通学路の状況・危険の内容  
 \* 対策内容



# 通学路危険箇所改善要望位置図 -岩鼻小学校-



- ①
- ① 栗崎町382番地12付近
    - ・北から南への一方通行の道であり、一方通行を進んできた車の見通しが悪く、特に東側からの児童が横断歩道を渡る直前まで気付くことが困難である。
    - ・一方通行の道は抜け道としての利用が多く、交通量が多い。
    - ・朝の集団登校の際、職員1名が安全対策として旗振りを行っている。

--- : 学校指定通学路

● : 改善要望位置

— : 学校区域線

← ○ 通学路の状況・危険の内容  
\* 対策内容

# 通学路危険箇所改善要望位置図 -滝川小学校-



①  
 ○①宿横手町49番地1先  
 ・道路西側は路側帯が狭く、児童と通行車両との接触の危険がある。また、側溝の一部のみ蓋掛けがない状況のため、児童が安全に通学できる狭くスペースとなるよう蓋掛けを希望する。  
 ・通学児童数約5人

②  
 ○②上滝町980番地3 付近交差点  
 ・集団登校時、信号待ちの滞留場所が狭く、巻き込みの危険を感じる。  
 ・巻き込み防止対策としてのポール等の設置を希望する。  
 ・通学児童数約20人

④  
 ○④上滝町699番地4 付近  
 ・前橋長瀬線の高速道路高架下部にある柱と柱の間が広く、通学時に児童が飛び出したり、車道に転ぶ恐れがある。  
 ・高速道路高架下の柱と柱の間にフェンスの設置を希望する。  
 ・通学児童数約30人

- - - : 学校指定通学路
- : 改善要望位置
- : 学校区域線
- ← ○ 通学路の状況・危険の内容
- \* 対策内容

# 通学路危険箇所改善要望位置図 -滝川小学校-



③  
 ○③下齋田町63番地付近  
 ・スピードを出して通過する車両が多く、カーブでガードレール等もないことから通行時に不安を感じて登校している。  
 ・30キロ速度制限の規制を希望する。  
 ・東西の横断歩道用に信号機が1機あるが、南北への横断もある交差点のため、信号のみを見て通行する自動車と横断する児童の接触事故の危険がある。  
 ・交差点用の信号機の設置を希望する。

- - - : 学校指定通学路     
 ● : 改善要望位置     
 ——— : 学校区域線     
 ← ○ : 通学路の状況・危険の内容  
 \* 対策内容

# 通学路危険箇所改善要望位置図 -北部小学校-



①  
 ○①下小埸町719番地1先  
 ・幅員が狭く車両は交互通行をする道路だが、交通渋滞の抜け道として利用するためスピードを出して走行する車両及び交通量も多いため、危険を感じる。  
 ・登下校時は保護者や地域住民の見守り等を実施している。

②  
 ○②下小埸町1467番地1先  
 ・あら町・下室田線を児童が横断する際、道路南側の手押し信号付近は待機場所がなく、また北側の手押し信号付近も待機場所が狭いため、児童と車両の接触の恐れがあり危険を感じる。  
 ・登下校時は保護者や地域住民の見守り等を実施している。

- - - : 学校指定通学路     
 ● : 改善要望位置     
 ——— : 学校区域線     
 ← : 通学路の状況・危険の内容  
 \* 対策内容

# 通学路危険箇所改善要望位置図 -六郷小学校-



①  
 ○①上小鳥町292番地1先～上小鳥町309番地31先  
 ・道路幅員が狭い割に抜け道となっているため、スピードを出して通行する車両が多い。  
 ・平日の7:00～8:00は西側からは進入禁止となっている。  
 ・通学路であることがより分かりやすくなるよう、看板設置等による対策を希望する。

- - - : 学校指定通学路     
 ● : 改善要望位置     
 ——— : 学校区域線     
 ← ○ : 通学路の状況・危険の内容  
           \* 対策内容



# 通学路危険箇所改善要望位置図 -京ヶ島小学校-

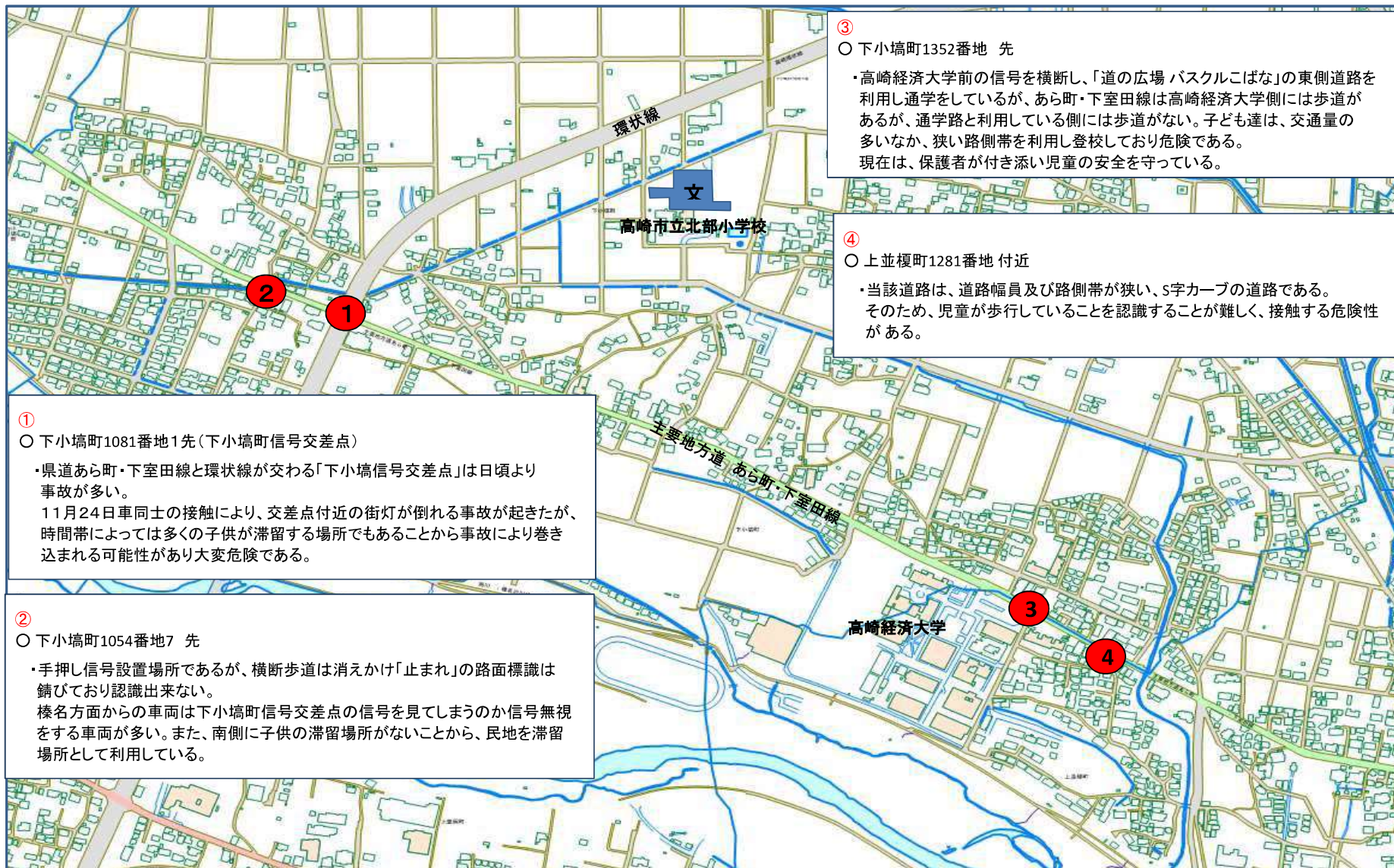


- - - : 学校指定通学路     
 ● : 改善要望位置     
  : 学校区域線     
 ← ○通学路の状況・危険の内容  
 \* 対策内容





# 通学路危険箇所改善要望位置図 -北部小学校-(追加)



① 下小埜町1081番地1先(下小埜町信号交差点)

- ・県道あら町・下室田線と環状線が交わる「下小埜信号交差点」は日頃より事故が多い。
- ・11月24日車同士の接触により、交差点付近の街灯が倒れる事故が起きたが、時間帯によっては多くの子供が滞留する場所でもあることから事故により巻き込まれる可能性があり大変危険である。

② 下小埜町1054番地7 先

- ・手押し信号設置場所であるが、横断歩道は消えかけ「止まれ」の路面標識は錆びており認識出来ない。
- ・榛名方面からの車両は下小埜町信号交差点の信号を見てしまうのか信号無視をする車両が多い。また、南側に子供の滞留場所がないことから、民地を滞留場所として利用している。

③ 下小埜町1352番地 先

- ・高崎経済大学前の信号を横断し、「道の広場 バスルこばな」の東側道路を利用し通学をしているが、あら町・下室田線は高崎経済大学側には歩道があるが、通学路と利用している側には歩道がない。子ども達は、交通量の多いなか、狭い路側帯を利用し登校しており危険である。
- ・現在は、保護者が付き添い児童の安全を守っている。

④ 上並榎町1281番地 付近

- ・当該道路は、道路幅員及び路側帯が狭い、S字カーブの道路である。
- ・そのため、児童が歩行していることを認識することが難しく、接触する危険性がある。

- - - : 学校指定通学路     
 ● : 改善要望位置     
 ——— : 学校区域線     
 ← : 通学路の状況・危険の内容 \* 対策内容



上村バス亭 ①

高崎市立 倉淵中学校

岩氷ふるさと住宅

②

主要地方道 渋川・松井田線

国道 406号線

車)付近  
、奥がカーブに  
でバスが停車し  
をするため児童と  
じる。

車両がスピードを出  
児童の道路横断

・登校時に国道を通過する車  
ており、車両の通行量も多  
横断出来ないため、横断歩  
る。



国道406号線

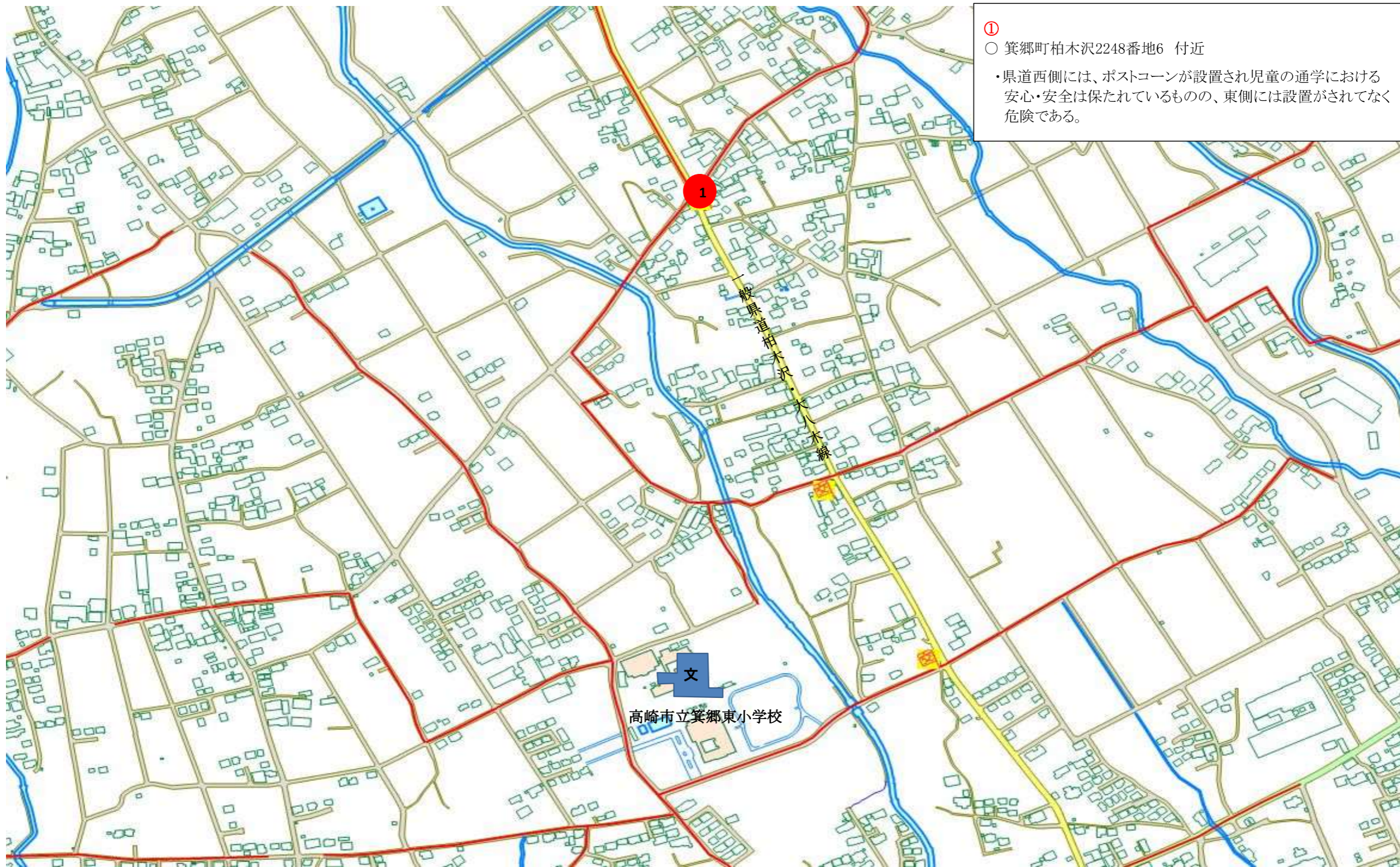
3

下久保バス停

一般県道 八本松・松井田線

鳥

# 通学路危険箇所改善要望位置図 -箕郷東小学校-



- - - : 学校指定通学路     
 ● : 改善要望位置     
 ——— : 学校区域線

← ○ 通学路の状況・危険の内容  
 \* 対策内容

# 通学路危険箇所改善要望位置図 -車郷小学校-



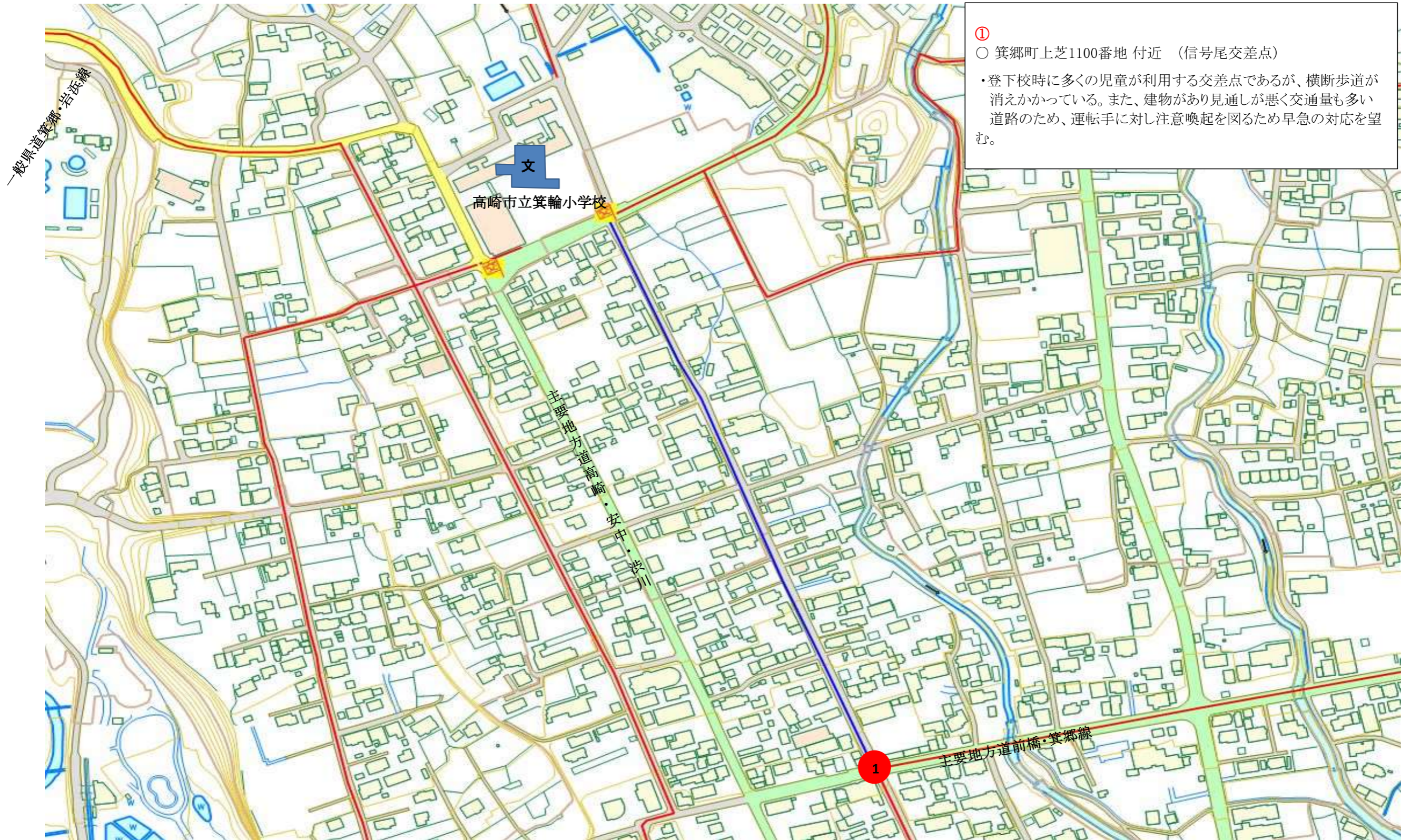
①  
○ 箕郷町富岡76番地3付近から 富岡76番地10 付近まで  
・通学児童生徒数 約70人  
小学校東側道路は南北に坂道でカーブしているため見通しが悪く危険である。外側線やグリーンベルトが設置されているが、道路幅員が狭いため、擦違い時や車両速度が速いと外側線の内側を走行する車両もあり登下校の児童を接触する危険がある。

②  
○ 箕郷町富岡79番地 付近  
・通学児童生徒数 約70人  
県道箕郷・岩鼻線信号交差点内の横断歩道が消えかかっている。当該道路は幅員が狭く、緩やかなカーブをしており見通しも悪いが車両速度が早く、また、滞留場所が狭く、巻き込み防止のため設置しているポストコーンも破損しているため危険である。現在は、旗振り指導を行い、安全確保をしている。





③  
○ 箕郷町富岡76番地付近  
・通学児童生徒数 約70人  
グレーチングの隙間が開いている箇所があり、児童が躓く危険性がある。

- - - : 学校指定通学路     
 ● : 改善要望位置     
 ——— : 学校区域線     
 ← ○ 通学路の状況・危険の内容  
 \* 対策内容

# 通学路危険箇所改善要望位置図 -箕輪小学校-



①  
 ○ 箕郷町上芝1100番地 付近 (信号尾交差点)  
 ・登下校時に多くの児童が利用する交差点であるが、横断歩道が消えかかっている。また、建物があり見通しが悪く交通量も多い道路のため、運転手に対し注意喚起を図るため早急の対応を望む。

	: 学校指定通学路		: 改善要望位置		: 学校区域線		○ 通学路の状況・危険の内容 * 対策内容
---	-----------	--	----------	---	---------	---	--------------------------



交差点  
「横断歩道」が消えかかっているため、運転手から横断歩道が見えにくく危険がある。

交差点及び三叉路  
「横断歩道」が消えかかっているため、運転手から横断歩道が見えにくく危険がある。

桜山小学校北門前横断歩  
見えにくく、運転手から横断歩道が見えにくい状況であり危険がある。

付近から中泉町300番地7 付近まで  
狭い道路で見通しも悪い。現在、団地造成が進められており、交通量の増加も見込まれるため、早期の対応が必要。

# 通学路危険箇所改善要望位置図 -堤ヶ岡小学校-

①  
 ○棟高町726番地3 付近 交差点

- ・通学児童生徒数(約30人)  
 児童は、市道東側を南北に通学しているが、交差点内の車両事故が多く児童が巻き込まれる危険性がある。

②  
 ○棟高町2227番地1(堤ヶ岡小学校正面入り口横断歩道)

- ・通学児童生徒数(約500人)  
 堤ヶ岡小学校正面入り口は500人の児童が利用する横断歩道があるが、抜け道として利用する車両も多く、下り坂で車両速度も速い。また、時間規制となっているにもかかわらず進入する車両が多く危険である。



- - - :学校指定通学路     
 ● :改善要望位置     
 — :学校区域線     
 ← ○通学路の状況・危険の内容  
 \* 対策内容

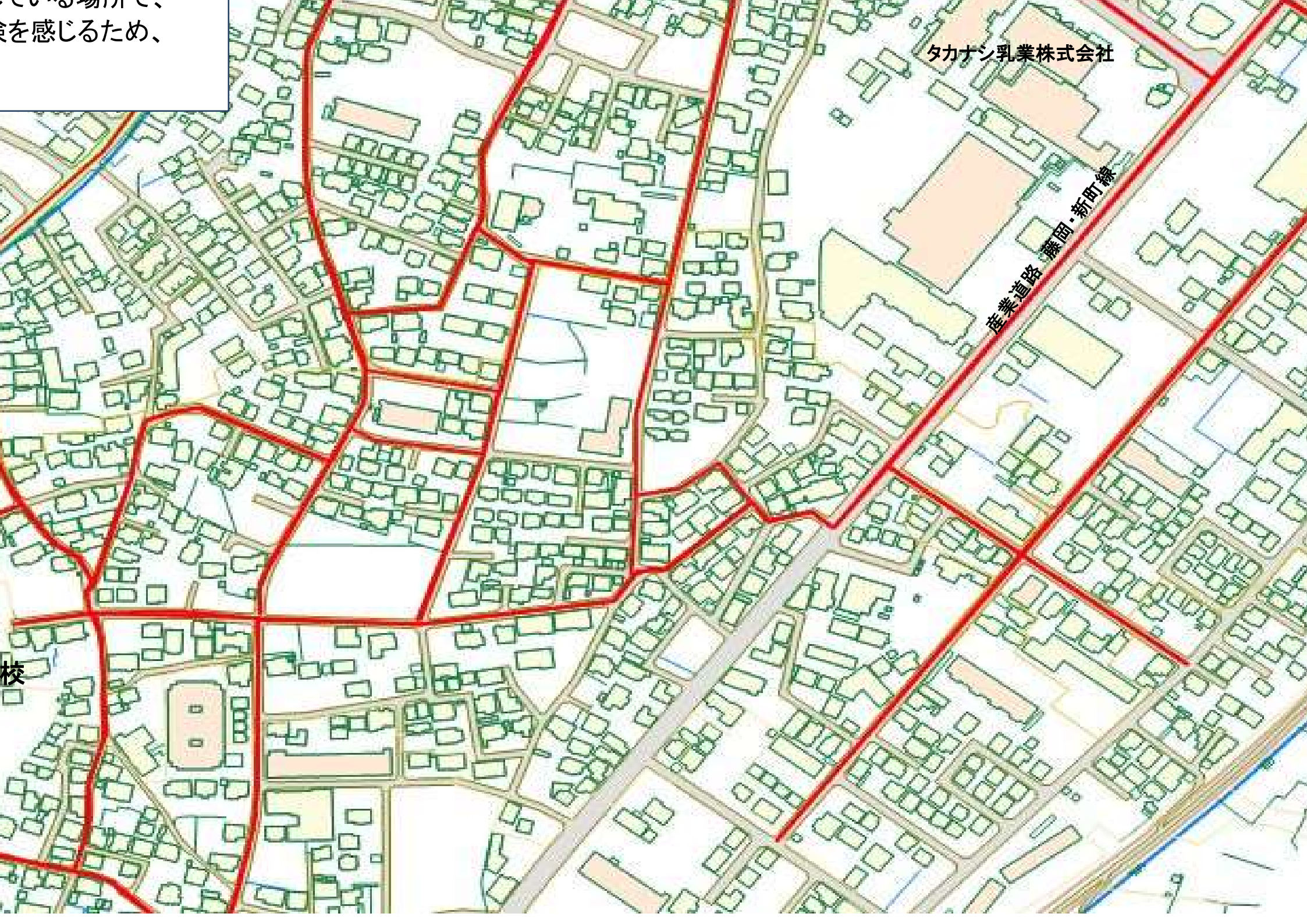


# 通学路危険箇所改善要望位置図 -国府小学校-



- - - : 学校指定通学路     
 ● : 改善要望位置     
  : 学校区域線     
 ← ○通学路の状況・危険の内容  
\* 対策内容

いる場所で、  
を感じるため、

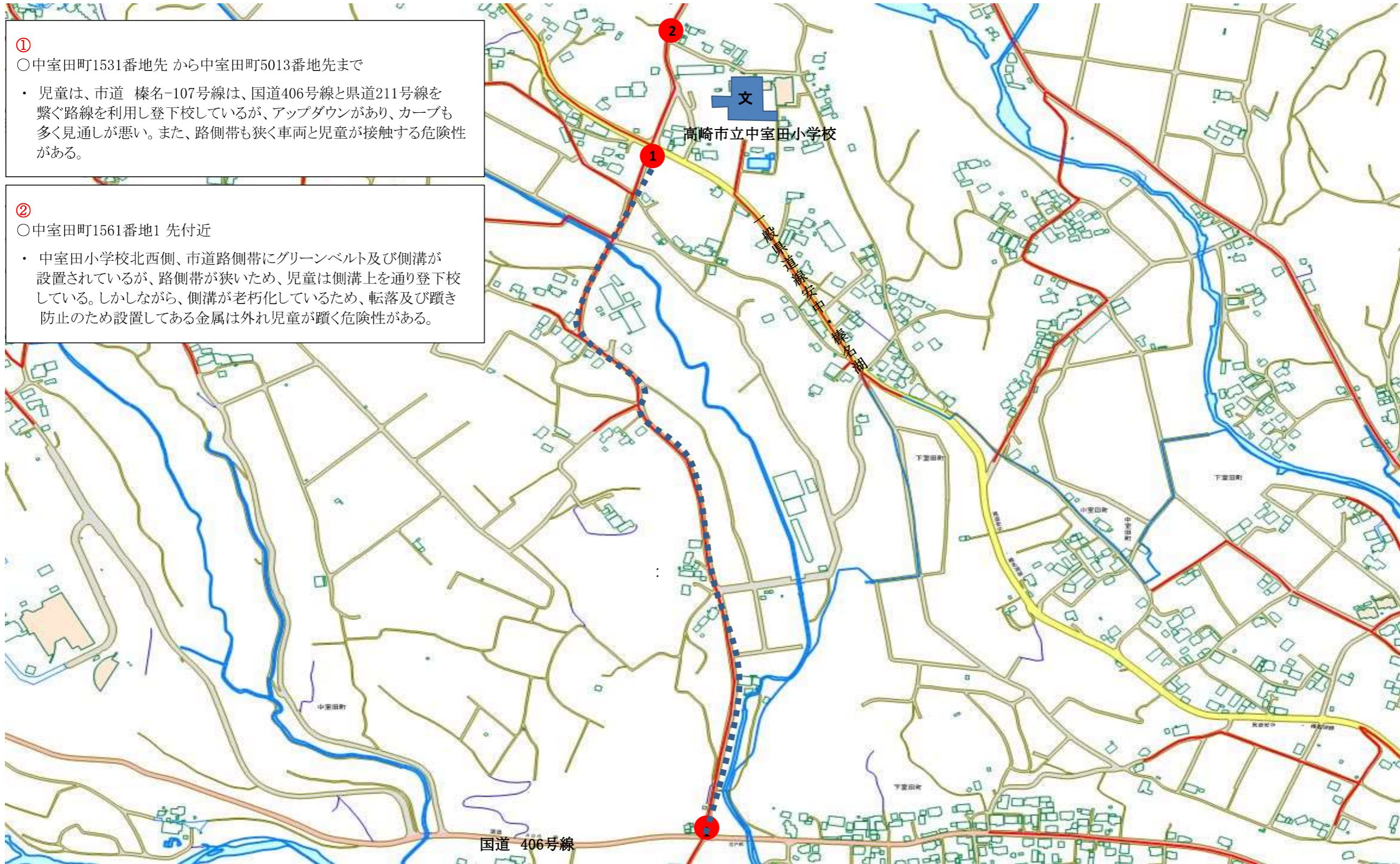


タカナシ乳業株式会社

産業道路 藤岡・新町線

校

# 通学路危険箇所改善要望位置図 -中室田小学校-



①  
○中室田町1531番地先 から中室田町5013番地先まで

- ・ 児童は、市道 榛名-107号線は、国道406号線と県道211号線を繋ぐ路線を利用し登下校しているが、アップダウンがあり、カーブも多く見通しが悪い。また、路側帯も狭く車両と児童が接触する危険性がある。

②  
○中室田町1561番地1 先付近

- ・ 中室田小学校北西側、市道路側帯にグリーンベルト及び側溝が設置されているが、路側帯が狭いため、児童は側溝上を通り登下校している。しかしながら、側溝が老朽化しているため、転落及び躓き防止のため設置してある金属は外れ児童が躓く危険性がある。

- - - :学校指定通学路     
 ● :改善要望位置     
 ——— :学校区域線     
 ← ○通学路の状況・危険の内容  
 \* 対策内容



文

高崎市立下室田小学校

主要地方道あら町・下室田線

3

1

一般道安中・榛名

①  
○下室田町1480番地6 付近（下村交差点）  
・横断歩道が消えかかり、運転手から横断歩道が見えにくい状況であり危険ある。



文  
高崎市立久留馬小学校

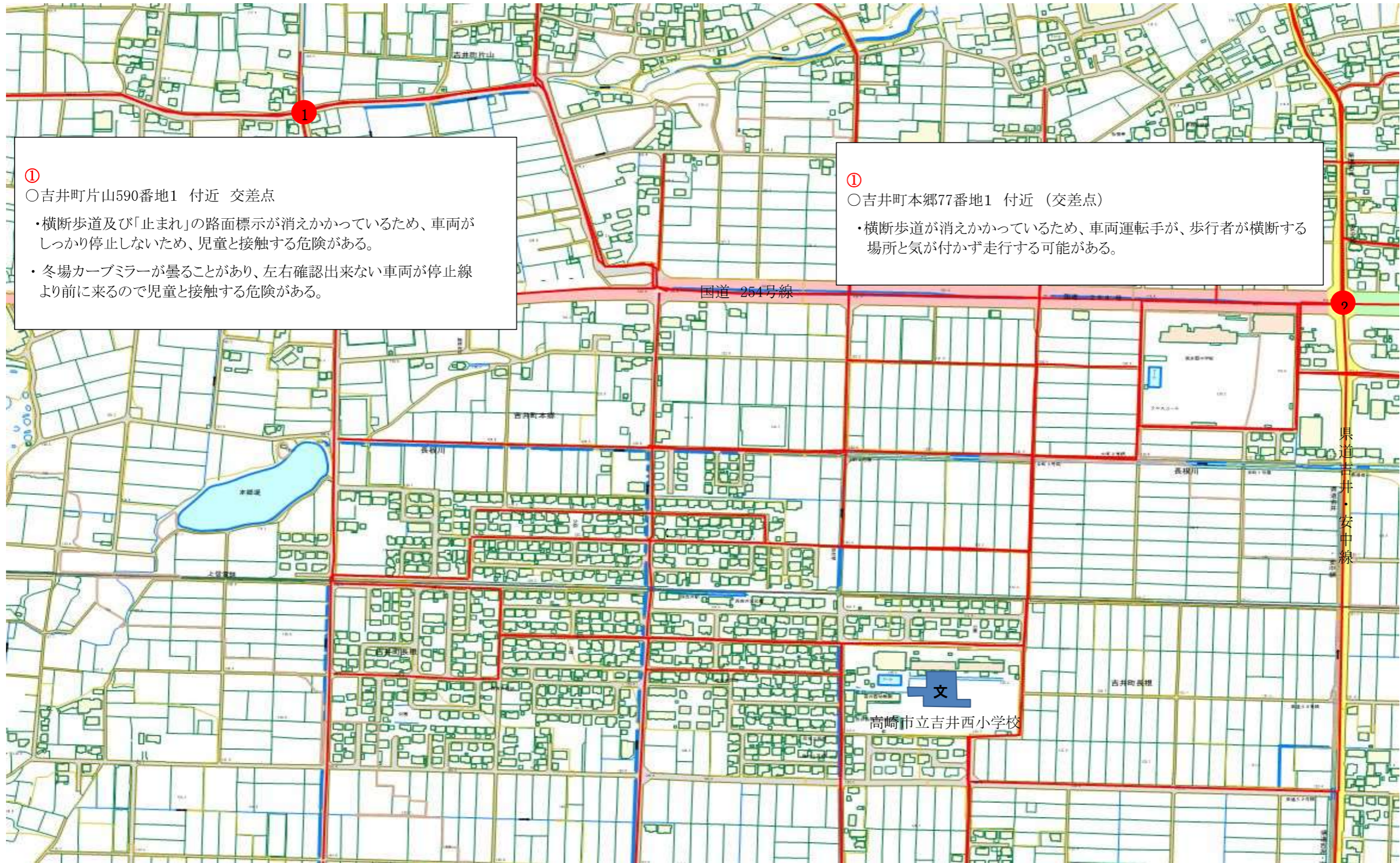
①

○高浜町2350番地付近

- ・幅員が狭い道路であるが多くの車両が抜け道として利用され、擦れ違う時に路側帯内に侵入するため児童が通れなくなっている
- ・当該道路は学校から南に向かい下り坂のため車両速度が速くなっているが、規制標識が小さく運転手からは気が付かない

1  
主要地方道あら町・下室田線

# 通学路危険箇所改善要望位置図 -吉井西小学校-



①  
○吉井町片山590番地1 付近 交差点

- ・横断歩道及び「止まれ」の路面標示が消えかかっているため、車両がしっかり停止しないため、児童と接触する危険がある。
- ・冬場カーブミラーが曇ることがあり、左右確認出来ない車両が停止線より前に来るので児童と接触する危険がある。

①  
○吉井町本郷77番地1 付近 (交差点)

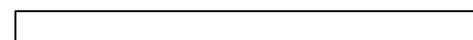
- ・横断歩道が消えかかっているため、車両運転手が、歩行者が横断する場所と気が付かず走行する可能性がある。

- - - :学校指定通学路     
 ● :改善要望位置     
 ——— :学校区域線     
 ← :通学路の状況・危険の内容  
 \* 対策内容

過車両はスピード  
ため自動車からは



近から  
公民館付近まで  
ため見通しが悪く、  
スピードを出して通る





文  
高崎市立入野小学校

国道 254号線

付近から吉井町中島64番地4 付近まで  
馬庭駅入口信号から吉井町中島64番地4 付近まで)  
(21人)  
大きくカーブしている道路であり、2年前に見通しを良くする  
たが、定期的な管理がされていないため、以前と同様の  
となっている。  
も多いことから児童が安心して通学できるよう定期的な

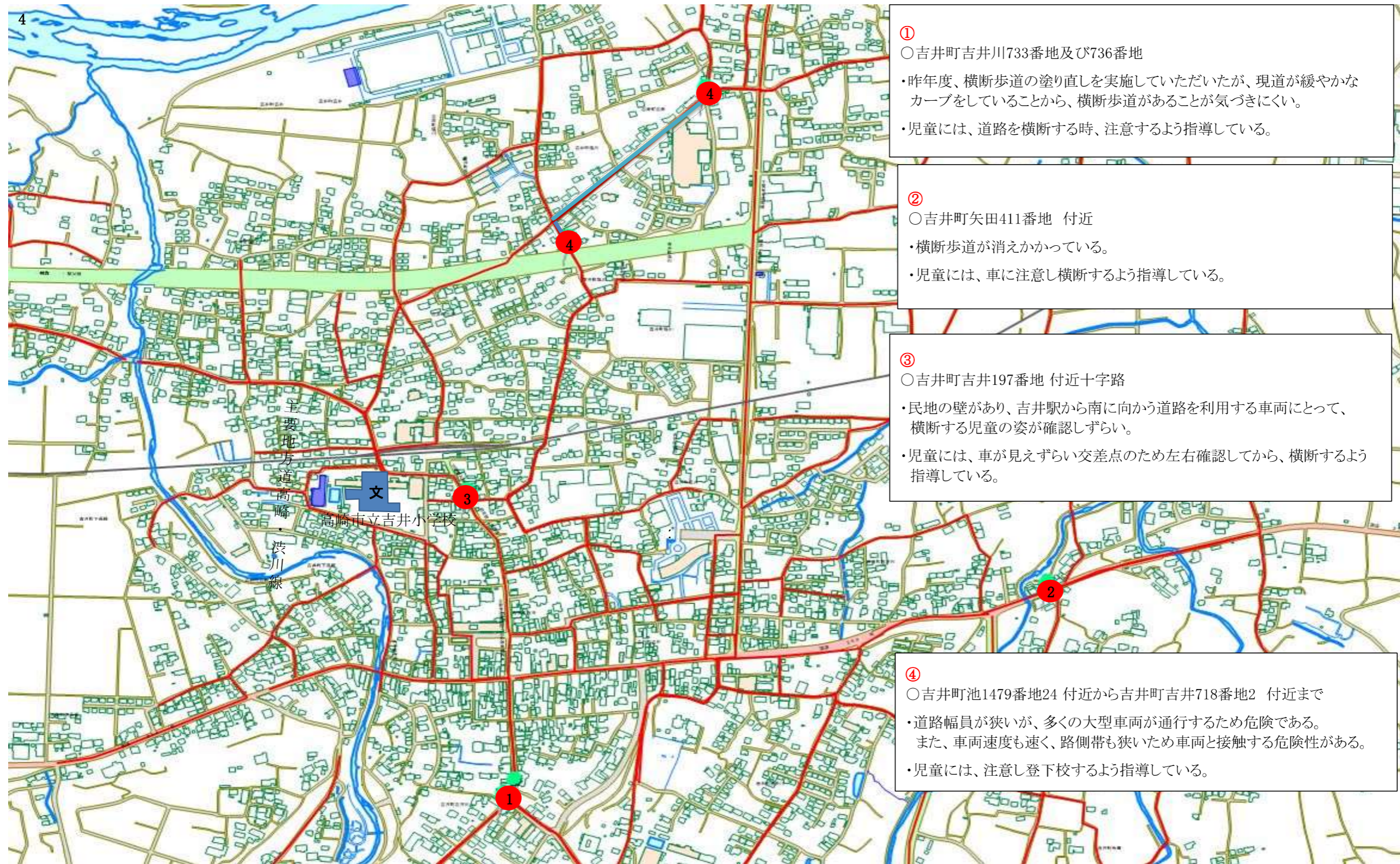
付近  
(約20人)  
っており、国道に侵入する車両が「止まれ」でしっかりと  
なく、横断歩道があることも気が付かない可能性もあるので

地1 付近(入野小学校前歩道橋)  
(約56人)  
が歩道橋を渡り登校しているが、剥げたペンキが落ちたり  
老朽化が進んでいる。  
り止めが無く危険な状況である。

②  
○吉井町小串357番地1 付近から 吉井町黒熊129番地 付近まで  
(入野小学校前歩道橋から黒熊信号 付近まで)  
・通学児童生徒数(約27人)  
・児童が集団で歩く横を早い速度で大型車両が通行するため  
当該道路は、長い下り坂でカーブも多い道路のため、歩道を  
危険を感じる。  
・昨年度一部にガードレールを設置していただいたが、長い通  
である。



# 通学路危険箇所改善要望位置図 -吉井小学校-



①  
○吉井町吉井川733番地及び736番地  
・昨年度、横断歩道の塗り直しを実施していただいたが、現道が緩やかなカーブをしていることから、横断歩道があることが気づきにくい。  
・児童には、道路を横断する時、注意するよう指導している。

②  
○吉井町矢田411番地 付近  
・横断歩道が消えかかっている。  
・児童には、車に注意し横断するよう指導している。

③  
○吉井町吉井197番地 付近十字路  
・民地の壁があり、吉井駅から南に向かう道路を利用する車両にとって、横断する児童の姿が確認しづらい。  
・児童には、車が見えづらい交差点のため左右確認してから、横断するよう指導している。

④  
○吉井町池1479番地24 付近から吉井町吉井718番地2 付近まで  
・道路幅員が狭いが、多くの大型車両が通行するため危険である。また、車両速度も速く、路側帯も狭いため車両と接触する危険性がある。  
・児童には、注意し登下校するよう指導している。

- - - :学校指定通学路     
 ● :改善要望位置     
  :学校区域線     
 ← ○通学路の状況・危険の内容  
\* 対策内容

# 通学路危険箇所改善要望位置図 -馬庭小学校-



③  
○吉井町馬庭418番地 付近から421番地 付近まで

- ・通学児童生徒数(約20人)
- ・当該道路には、作業所等があり大型車両等が通行するが、路側帯が狭く、児童の直ぐ横を車両が走行するので深い側溝に転落してしまう恐れがある。

④  
○吉井町馬庭1542番地 付近 (吉井高校北西横断歩道)

- ・通学児童生徒数(約12人)
- ・運転手が気が付かないほど、路面標示が薄くなっている。
- ・左右確認をしっかりと横断するよう指導している。

①  
○吉井町小暮574番地 付近 (交差点)

- ・通学児童生徒数(約8人)
- ・運転手が気が付かないほど、路面標示が薄くなっている。
- ・左右確認をしっかりと横断するよう指導している。

②  
○吉井町岩井152番地1 付近

- ・通学児童生徒数(約6人)
- ・センターライン及び外側線が消えかかっているため、車両走行位置が明確にならず危険である。
- ・路側帯部分の舗装が破損してことから、避けるように車道側に出してしまう。

- - - : 学校指定通学路     
 ● : 改善要望位置     
 ——— : 学校区域線     
 ← ○通学路の状況・危険の内容  
\* 対策内容

児童と接触する

先生が旗振りを行い

シルバー人材センター  
吉井連絡所

岩平小学校

1

一般県道 吉井安中線

